

# 1 富山らしい魅力創出

## (1) 地域資源の発掘と観光資源のブラッシュアップ

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
歴史と文化が薫るまちづくりモデル支援事業 (63,769千円)	<p>歴史的・文化的な地域資源を活用した地域づくりを推進するため、モデル地域を選定し、推進計画の策定や同計画に基づいて実施するまちづくり事業に対して支援し、観光振興や地域の活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・灯りがつなぐ町と街道（滑川市）</li> <li>・神々が住む山里の四季に触れるまちづくり（上市町）</li> <li>・木曾義仲と宮崎太郎の「夢」を受け継ぐまちづくり（朝日町）</li> </ul> <p>ほか8件</p>	地域振興課
水辺のまちづくり推進事業 (3,714千円)	<p>「水の王国とやま」の豊かな水資源を活かした、水辺のまちづくりに取り組む市町村・市民活動を支援し、地域の新たな魅力の創出、観光振興、地域活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル地域への支援（射水市） 内川モニターツアー事業 ほか2件</li> <li>・スタートアップ支援（魚津市） 魚津の水循環事業</li> </ul>	地域振興課
富岩水上ライン利用促進事業 (2,985千円)	<p>新幹線開業をにらみ、県都富山の新たな魅力の創造と地域活性化のために実施する富岩水上ラインの利便性の向上やPRにより、その利用促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・リーフレット・ポスター作成</li> <li>・2周年記念イベントの開催</li> <li>・スクリーンカーテンの交換 など</li> </ul>	地域振興課
学習支援船の運航 (5,000千円)	<p>富岩運河の新たな水面利用である学習支援船（富岩水上ライン）の運航により、運河の歴史や水辺環境の学習を推進するとともに、運河の賑わい創出や活力ある地域づくりの促進を図った。</p>	地域振興課
ふるさと資源ブラッシュアップ事業 (2,822千円)	<p>地域の活性化を推進するため、地域の歴史、伝統、文化を踏まえた地域住民が主体の行事やイベント、歴史の伝承やまち並み整備、景観向上など地域が行うまちづくりの取組み等を支援し、県民全体の観光資源やまちづくり活動に磨きあげ、観光振興、交流人口の拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大門素麺ご当地グルメPR促進事業 ほか4件</li> </ul>	地域振興課

<p>とやま未来遺産 の再生・発信事 業 (1,500 千円)</p>	<p>「とやま未来遺産」を活用した地域住民等による地域活動を支援し、新たな地域の魅力を創造し、もって地域全体の活性化を図った。</p> <p>【活用した未来遺産】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちにとけ込むノミの痕、木彫刻の井波</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>プロスポーツチ ーム地域活性化 事業 (4,500 千円)</p>	<p>プロスポーツチームの運営会社が取り組む地域活性化に資する事業を支援し、地域活性化及び観光振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助実績 3 団体</li> <li>・主な事業内容 ホームゲームでの県民参加型イベントの実施 県外の試合会場での富山県特産品・観光 P R 商店街等におけるポスター、のぼり等の掲出 など</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>世界遺産登録推 進事業 (4,500 千円)</p>	<p>「立山・黒部」及び「近世高岡の文化遺産群」の世界文化遺産登録に向け、民間団体が行う事業やイベントを支援し、県民意識の醸成と観光振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種啓発活動やフォーラム、講演会、現地見学会の開催等</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>環水公園等賑わ い空間創出事業 (13,074 千円)</p>	<p>北陸新幹線の開業を見据え、環水公園を軸とした富山駅北周辺地区の賑わい創出と魅力向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏、冬の花火大会等の四季折々のイベントの開催</li> <li>・来園者等へのニーズ調査やウェブによる情報発信</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>「明日のとやま ブランド」育成 支援事業 (4,319 千円)</p>	<p>事業者がブランド関係の専門家から助言、指導を受ける取組み等を支援することにより、新たな「とやまブランド」の育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4 品目 5 事業者を新たに選定</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>観光地活性化モ デル事業 (3,000 千円)</p>	<p>宇奈月温泉地域の関係者で構成する「黒部市観光事業活性化委員会」が実施する観光地活性化のためのモデル的な取組みを支援し、宇奈月温泉を活用した滞在型観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業主体 黒部市観光事業活性化委員会</li> <li>・主な事業内容 湯の街ふれあい音楽祭モーツァルト@宇奈月の開催 温泉街将来指針づくり事業 じゃらん連携観光 P R 事業 など</li> </ul>	<p>観光課</p>

<p>観光地区開発事業費 (2,499 千円)</p>	<p>世界文化遺産に指定されており、本県の貴重な観光資源である五箇山地区の合掌造り家屋の茅屋根葺き替え等に係る経費の一部を助成し、合掌造りの建物の保全・整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助件数 3 件</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>県内スポーツチームと連携した観光PR事業 (245 千円)</p>	<p>プロスポーツチーム（富山グラウジーズ）と連携し、選手のユニフォーム等に県の観光キャッチフレーズやシンボルマークを表示してもらうことにより、対外試合等を通じた観光PRを図った。</p>	<p>観光課</p>
<p>プロスポーツ連携観光キャンペーン事業 (1,261 千円)</p>	<p>県内プロスポーツチームの県外での試合会場等において、観光キャンペーンや特産品の紹介等を実施し、観光PRを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「カターレ富山」2 試合</li> <li>・「富山サンダーバーズ」3 試合</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>立山登山・トレッキングガイドモデル事業 (13,292 千円)</p>	<p>立山室堂ターミナル内に設置した観光案内所におしゃれな登山スタイルのガイドを配置し、立山での楽しみ方や富山県内の周遊・宿泊の案内を行った。あわせて、インターネットや旅行雑誌等でそれら魅力を発信した。</p>	<p>観光課</p>
<p>「美味しい富山」誘客促進事業 (14,880 千円)</p>	<p>本県が全国に誇る「天然の生け簀 富山湾」の豊富な海の幸を季節毎に堪能できる「食」として「寿司」を取り上げた、「富山湾鮎」キャンペーンを展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットでの情報発信</li> <li>・富山湾鮎紹介パンフレットの作成</li> <li>・旅行予約サイトでのPR</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>とやま観光ネットワークプロジェクト (1,800 千円)</p>	<p>県民や観光客に web、ツイッター、フェイスブックで実際の富山の魅力を生の声で発信してもらう観光誘客キャンペーンを実施するとともに、クーポン付富山市内食べ歩きマップの販売により、滞在時間の増加を図った。</p>	<p>観光課</p>
<p>内山邸文化の魅力再生事業 (11,480 千円)</p>	<p>平成 10 年に国登録有形文化財に登録された内山邸において、保存修繕を行うとともに、利用促進のための魅力発信事業を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大規模改修工事概成記念式典の開催</li> <li>・夜観桜の会、観月の会、文学展の開催</li> </ul>	<p>文化振興課</p>

<p>地域文化力向上・活性化支援事業 (4,500 千円)</p>	<p>県内団体が取り組む特色ある文化事業を支援し、地域の文化力の向上や文化を活かした地域活性化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助件数 7 件</li> </ul>	<p>文化振興課</p>
<p>立山博物館管理運営費 (172,460 千円)</p>	<p>立山の雄大な自然と、それに育まれた立山信仰などの歴史や文化を紹介する立山博物館において、開館 20 周年企画展の開催等により、観光客を含め、立山の魅力を県内外に発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・布橋灌頂会の開催支援</li> <li>・立山博物館収蔵・展示施設整備に係る実施設計</li> </ul>	<p>文化振興課</p>
<p>近代美術館管理運営費 (200,736 千円)</p>	<p>20 世紀初頭から現在にいたる美術の流れを、世界・日本・富山の 3 つの視点から展望する近代美術館において、常設展や企画展（6 回）の開催等により、観光客を含め、多彩な美術の魅力を県内外に発信した。</p>	<p>文化振興課</p>
<p>水墨美術館管理運営費 (138,320 千円)</p>	<p>水墨画など特色のある日本文化の美を広く紹介する水墨美術館において、常設展や企画展（7 回）の開催等により、観光客を含め、多彩な美術の魅力を県内外に発信した。</p>	<p>文化振興課</p>
<p>高志の国文学館整備事業等 (1,542,489 千円)</p>	<p>県民のみならず県外からの観光客にとって、富山県ゆかりの文学に親しみ学ぶ拠点となる高志の国文学館の建築工事やふるさと文学振興のための普及啓発事業等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高志の国文学館 建築・展示工事の実施</li> <li>・高志の国文学館 開設準備委員会の開催</li> <li>・ふるさと文学発掘チームの運営</li> <li>・ふるさと文学県民講座の開催</li> </ul>	<p>文化振興課</p>
<p>うるおいある景観づくり推進事業費 (5,283 千円)</p>	<p>県、市町村、県民、事業者の連携と協力により、観光振興にもつながる優れた景観づくりのための施策を推進し、地域の特性を活かした優れた景観の保全及び創造を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・景観づくり支援事業の実施 景観アドバイザーの派遣 等</li> <li>・景観づくりフォーラム 2011 の開催</li> <li>・うるおい環境とやま賞の表彰 など</li> </ul>	<p>建築住宅課</p>

<p>富山くすりフェア開催事業 (2,000 千円)</p>	<p>県外からの観光客が多く見込まれる「おわら風の盆」の時期に合わせて、JR越中八尾駅周辺の特設会場に「富山のくすり」に関する展示・体験コーナーを設置して、「くすりの富山」の魅力を発信した。</p>	<p>くすり政策課</p>
<p>水博物館構想事業 (7,308 千円)</p>	<p>新川地域に存在する黒部川等の豊かな自然資源を多くの人たちを魅了する展示物として位置付け、フィールドミュージアム活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主な事業内容 フィールドツアー、フィールドミュージアム資源の調査研究及び資料収集活動 など</li> </ul>	<p>県民生活課</p>
<p>立山カルデラ砂防博物館管理運営費 (125,213 千円)</p>	<p>立山カルデラの自然・歴史や、100 余年にわたり続けられている日本屈指の砂防事業について広く紹介する立山カルデラ砂防博物館において、年間を通じて常設展や企画展等を実施した。</p> <p>博物館の野外ゾーンである立山カルデラを実際に訪れて、立山カルデラの自然、歴史、砂防事業について深く理解できる体験学習会（4 種類のコースで 26 回、802 人参加）を実施し、県内外の参加者にPRを行った。</p> <p>また、立山連峰における氷体の流動観測調査を行い、日本雪氷学会から国内初の現存する「氷河」であると学術的に認められた。</p>	<p>砂防課</p>
<p>「木曾義仲出世街道」再発見・再発信事業 (6,425 千円)</p>	<p>越中富山を舞台として活躍した「義仲と巴」のゆかりの史跡や伝承の発掘などにより、「義仲と巴」を活用した観光振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内イベント会場等でのPRの実施</li> <li>・雑誌やTV番組とタイアップしたPRの推進</li> <li>・倶利伽羅峠など、県西部の史跡を巡る史跡探訪バスツアーの実施</li> </ul>	<p>知事政策局</p>
<p>海王丸保存活用事業 (55,133 千円)</p>	<p>文化的価値の高い帆船海王丸を永く保存し、海王丸パークで公開するとともに、総帆展帆や海洋教室、カッター・セイリング教室などにより、海、船、港への関心を高め、観光振興につなげた。</p>	<p>港湾課</p>

<p>松川べり水辺の まちづくり事業 (72,346 千円)</p>	<p>「高志の国文学館」の整備にあわせて、松川べり遊歩道を文学館や城址公園（郷土博物館、佐藤記念美術館）など富山の歴史と文化の集積する地域にふさわしい遊歩道として整備するため、塩倉橋から松川橋区間において舗装と植栽を行った。</p>	<p>河川課</p>
<p>とやまの「みち 観光」創出事業 (100 千円)</p>	<p>道路から美しい景色が見える場所（ビューポイント）を「パノラマ富山発見ルート」としてつなぎ、「みち観光」の振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットを作成し、県内の道の駅やサービスエリアで配布</li> </ul>	<p>道路課</p>

## (2) 食のブランド化と高付加価値化

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
「とやま食の匠」の認定・普及 (768千円)	<p>富山県の特産品、伝統的な郷土料理や県産食材を活かした創作料理において、卓越した知識や技能を有し、普及活動を積極的に行える個人や団体を「とやま食の匠」として認定し、とやまの食の魅力を県内外に発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規認定 8個人・団体（計 154個人・団体）</li> <li>・講師派遣 43回</li> </ul>	農産食品課
「とやま食の街道」づくり (1,300千円)	<p>「富山ならではの」の食材や独自の食文化の魅力を深く体験できるスポットを巡る3種類の周遊ルートを「とやま食の街道」（昆布街道、きときと街道、里山料理街道）として全国に発信した。あわせて、街道の各施設において「食の語り部」による歴史・文化、料理等の説話を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・114施設（語り部は、113名）</li> <li>・クーポン付パンフレットを中京圏公共施設等に配布</li> </ul>	農産食品課
首都圏等での食のブランド力の強化 (17,951千円)	<p>大消費地の首都圏等において食のイベントを開催し、富山の食の魅力を県外にアピールした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京アンテナショップにおけるPR販売（4回）</li> <li>・「富山たっぷり！丸の内とりっぷ」（東京）、「越中とやまうまいもんフェア」（名古屋）の開催</li> </ul>	農産食品課
「越中とやま食の王国フェスタ」の開催 (10,000千円)	<p>「越中とやま食の王国フェスタ」（秋の陣・冬の陣）を開催し、富山の食の魅力を県内外にアピールした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の陣 （富山産業展示館、平成23年10月29日～30日） 県内外から32,000人が来場</li> <li>・冬の陣（魚津市内、平成24年2月11日） 県内外から1,400人が参加 「越中料理と地酒を楽しむ会」には東京・中京から105名の団体観光客を誘致</li> </ul>	農産食品課
ふるさと認証食品（Eマーク）制度の普及 (730千円)	<p>県内の良質な農林水産加工食品について、一定基準を満たす食品を「富山県ふるさと認証食品（Eマーク）」として認証し、県産特産品のイメージアップと有利販売を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・18商品を新規に認証、延べ292商品</li> </ul>	農産食品課

<p>特産品アドバイザーの派遣 (516 千円)</p>	<p>生産者が取り組む特産品の開発等に対し、「富山県特産品アドバイザー」を派遣して専門家による指導・助言を行い、特産品づくりを総合的にサポートした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アドバイザー10名、支援対象回数 18回</li> </ul>	<p>農産食品課</p>
<p>地産地消の推進 (9,750 千円)</p>	<p>ポイント制度の実施や交流フェアの開催など、県民ぐるみで県産品を大きく育てる地産地消運動を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「とやまの旬」応援団の募集 (2,427名) と活動支援</li> <li>・地産地消県民交流フェアの開催 (直売やシンポジウムなどに約1万人が参加)</li> <li>・県産品購入ポイント制度の実施 (約1万1千件の応募)</li> </ul>	<p>農産食品課</p>
<p>「うまさ一番 富山のさかな」キャンペーン事業 (40,428 千円)</p>	<p>県産水産物が県内外の消費者から高い評価を得る「第一級の魚ブランド」としての地位の確立を図るため、その魅力の周知及び消費拡大のためのPR活動を展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンペーン協力店の募集</li> <li>・ホームページやブログを活用した情報発信</li> <li>・富山のさかなを紹介するパンフレットやのぼり等の作成、配布</li> <li>・「富山のさかな キトキトフェア」の開催 (平成24年1月19日 ザ・キャピトルホテル東急 (東京))</li> <li>・首都圏メディアの取材誘致 等</li> </ul>	<p>水産漁港課</p>
<p>「我が浜のさかな」魅力発信事業 (1,998 千円)</p>	<p>県内の各漁協が推進する「漁協発ブランド魚」の県内外への周知や消費拡大を図るためのPR及び販路開拓を支援し、ブランド化を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助件数 5件</li> </ul>	<p>水産漁港課</p>
<p>「越中料理」推進事業 (5,780 千円)</p>	<p>新鮮で多彩な食材や豊かな食文化を活かした富山ならではの「越中料理」の魅力を県内外に発信することにより、観光振興、交流人口の拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイト「おもてなし『越中料理』」の開設</li> <li>・料理業界等に発信力のある関係者や首都圏居住者を対象に、「越中料理クッキング&amp;グルメ旅」を実施</li> </ul>	<p>地域振興課</p>

<p>「富山県推奨とやまブランド」推進事業 (17,179 千円)</p>	<p>平成 22 年度に認定した「富山県推奨とやまブランド」の魅力、県内外に発信することにより、県産品の知名度の向上や本県のイメージアップを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「とやまブランド」ホームページの全面リニューアル</li> <li>・「富山県推奨とやまブランド」PR 映像の制作</li> <li>・首都圏での「とやまブランド」PR イベントの開催</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>「明日のとやまブランド」育成支援事業(再掲) (4,319 千円)</p>	<p>事業者がブランド関係の専門家から助言、指導を受ける取組み等を支援することにより、新たな「とやまブランド」の育成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・4 品目 5 事業者を新たに選定</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>とやまブランド全国発信支援事業 (1,000 千円)</p>	<p>業界の枠を超えた複数の業種等で構成された民間グループが実施する、商品等の認知度向上及び富山の地域イメージ確立を図るイベントの開催を支援し、とやまブランドの全国ブランド化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山の酒とかまぼこフェア 日時 平成 23 年 10 月 16 日 場所 東京交通会館</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>「美味しい富山」誘客促進事業(再掲) (14,880 千円)</p>	<p>本県が全国に誇る「天然の生け簀 富山湾」の豊富な海の幸を季節毎に堪能できる「食」として、「寿司」を取り上げた、「富山湾鮎」キャンペーンを展開した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットでの情報発信</li> <li>・富山湾鮎紹介パンフレットの作成</li> <li>・旅行予約サイトでの PR</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>観光圏推進事業 (1,136 千円)</p>	<p>「富山湾・黒部峡谷・越中にいかわ観光圏」が行う食のイベントの開催を支援し、県内外に新川地区の食の魅力を発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「越中にいかわ食のお宝発見フェア in なめりかわ」への支援(平成 23 年 7 月 16 日 滑川市)</li> </ul>	<p>観光課</p>

### (3) 個人観光客の多様なニーズに合わせた観光商品の開発

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
とやま滞在・体験型観光モデル事業 (1,856 千円)	<p>「富山ならではの」の富山県内発着の滞在型・体験型観光商品の企画・販売を行うモデル的な取組みを支援し、観光を切り口とした地域づくりや観光地の集客力の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助件数 3 件</li> </ul>	観光課
修学旅行等誘致促進事業 (4,182 千円)	<p>県内の修学旅行等の受入態勢を整理した上で、県外の学校に対するアンケート調査、修学旅行を取り扱う旅行会社への出向宣伝などを実施し、本県を目的地とした修学旅行の誘致促進を図った。</p>	観光課
産業観光魅力創出促進事業 (1,433 千円)	<p>産業観光に取り組む県内企業の受入体制整備を促進し、産業観光の魅力アップを図るため、県内企業が行う受入体制整備に対する所要経費の一部を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助件数 5 件</li> </ul>	観光課
富山型ハイクオリティ滞在推進モデル事業 (3,000 千円)	<p>ハイクオリティ（高級志向）の観光客を対象とした富山ならではの高品質の旅を提供する旅行商品の開発や、高級志向客の趣向に合わせた施設のリニューアルを支援し、ハイクオリティの観光客をターゲットとした受入環境の整備・充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助件数 4 件</li> </ul>	観光課
越中富山お土産プロジェクト事業 (25,098 千円)	<p>デザインを切り口として統一感を持たせた富山らしい魅力あるお土産商品群づくりを行う「越中富山お土産プロジェクト」の販路開拓及びPRを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ブランド名「越中富山 幸のこわけ」</li> <li>・商品数 20 企業 22 商品</li> </ul>	商工企画課
世界的舞台芸術拠点づくり推進費 (73,000 千円)	<p>「舞台芸術特区 TOGA」における世界的な舞台芸術拠点づくりの推進により、質の高い芸術文化を創造・発信するとともに、交流人口の拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・世界演劇祭「利賀サマー・シーズン 2011」の開催</li> <li>・国際的な舞台芸術人材育成、青少年への普及・教育</li> </ul>	文化振興課

<p>とやま新事業創造基金 地域資源ファンド事業 (48,608 千円)</p>	<p>中小企業者が取り組む、富山ならではの地域資源（産地の技術、農林水産物、観光資源）を活用した新商品開発・販路開拓等に対して、資金の支援を実施し、魅力ある特産品の開発・普及を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数 11 件</li> </ul>	<p>経営支援課</p>
<p>とやま新事業創造基金 農商工連携ファンド事業 (43,683 千円)</p>	<p>中小企業者と農林漁業者とが連携して行う新商品開発・販路開拓等に対して、資金の支援を実施し、魅力ある特産品の開発・普及を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施件数 9 件</li> </ul>	<p>経営支援課</p>
<p>農商工等連携支援事業（地域資源活用・農商工連携商品 P R 事業） (1,705 千円)</p>	<p>東京のアンテナショップや県内で地域資源活用や農商工連携による新商品等の展示・試食会等を開催し、本県の新たな特産品の普及を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施回数 4 回（東京 2 回、県内 2 回）</li> </ul>	<p>経営支援課</p>
<p>都市との交流地域ネットワーク連携事業 (2,150 千円)</p>	<p>地元の旅行会社と交流地域活性化センターによる企画原案をもとに、大手旅行会社が企画のブラッシュアップを行い、体験型、交流型のモデルツアーを開催し、都市との交流人口の拡大や観光の振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「とやま魚津漁港のセリ市特別体験」（魚津市周辺）</li> <li>平成 23 年 11 月 10 日～11 日</li> </ul>	<p>農村振興課</p>
<p>とやま帰農塾推進事業 (4,765 千円)</p>	<p>「豊かな自然に囲まれた田舎暮らし」に興味や憧れを持つ都市住民を、自然に恵まれた本県の農山漁村に受講生として迎え、講座として農林業や伝統文化体験を盛り込んだ滞在型グリーン・ツーリズム「とやま帰農塾」を開講し、都市と農村との交流人口の拡大、観光の振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・とやま帰農塾の開講（6 市町 9 ヶ所 全 10 講座）</li> <li>・三大都市圏等への P R</li> </ul>	<p>農村振興課</p>

<p>とやま夏期大学の開催 (4,000 千円)</p>	<p>富山県の雄大で美しい自然の中で、質の高い学びと楽しみの場を提供する「とやま夏期大学」を開催し、自然、歴史文化、食など本県の様々な魅力を知るきっかけとして、今後の観光振興や交流人口の拡大を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間      平成 23 年 8 月 5 日～ 8 日</li> <li>・開催地         立山国際ホテル</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
----------------------------------	--	--------------

(4) 県内周遊の促進、近隣県を含む広域ルートの開発

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
富山県・岐阜県 連携広域観光事業 (1,051 千円)	<p>岐阜県と連携した共同観光キャンペーン及び共同広告を実施し、東海北陸自動車道等を活用した広域観光の促進を図った。</p> <p>観光キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間 平成 23 年 7 月 16 日～18 日</li> <li>・開催場所 オアシスパーク（岐阜県各務ヶ原市）</li> </ul>	観光課
観光圏推進事業 (一部再掲) (2,641 千円)	<p>県内の観光圏が実施する事業を支援し、周遊・滞在型観光の推進を図った。</p> <p>【富山湾・黒部峡谷・越中にかかわ観光圏】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「越中にかかわ食のお宝発見フェア in なめりかわ」への支援（平成 23 年 7 月 16 日 滑川）</li> </ul> <p>【越中・飛騨観光圏】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・圏域内連泊促進事業・越中飛騨春祭事業（NEXCO と連携）への支援</li> </ul>	観光課
「ノーベル街道 体験ウォークツ アー」負担金 (1,000 千円)	<p>ノーベル賞受賞者ゆかりの地をむすぶ国道 41 号の沿線をウォークし、各地域の魅力を発見してもらう「ノーベル街道体験ウォークツアー 2011」を支援し、ノーベル街道観光の振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 23 年 6 月 18 日（富山市岩瀬地区）</li> <li>・平成 23 年 7 月 10 日（富山市細入地区）</li> <li>・平成 23 年 10 月 29 日（岐阜県飛騨市古川地区）</li> </ul>	観光課
北陸三県誘客促進 連携協議会負担 金 (3,000 千円)	<p>北陸新幹線の開業を見据え、北陸三県及び J R と連携して北陸観光キャンペーン事業を展開し、北陸地域における広域観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J R 3 社キャンペーンの実施</li> <li>・観光素材説明会の開催</li> <li>・観光情報誌「北陸物語」の発行など</li> </ul>	観光課
北陸広域観光推 進協議会負担金 (2,500 千円)	<p>北陸地域への観光誘客の増大を図るため、北陸三県と各県の商工関係団体、観光連盟からなる協議会を組織し、共同での観光 P R など観光情報の発信を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸地区の観光パンフレット・マップの作成</li> <li>・北陸三県観光連盟との共同宣伝事業 など</li> </ul>	観光課

<p>中部広域観光推進協議会負担金 (3,000 千円)</p>	<p>中部 9 県の地方公共団体、観光団体、企業等が連携して中部の広域観光の調査研究、PR 等を行うことにより、中部地域における広域観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ J A T A 旅博 2011 への出展</li> <li>・ 観光フォーラムの開催</li> <li>・ 国際観光振興事業の展開 など</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>飛越能経済産業観光都市懇談会負担金 (100 千円)</p>	<p>飛騨、富山県西部及び能登地域の県、市町村、経済団体等が連携して地域の観光資源を有効活用し、広域観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 旅行雑誌への出稿</li> <li>・ 各種イベントへのブース設置 など</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>立山黒部観光宣伝協議会負担金 (2,500 千円)</p>	<p>富山県と長野県の関係地方公共団体、交通・観光事業者、観光団体等が連携して立山黒部アルペンルートを中心とした観光宣伝を推進することにより、誘客促進及び広域観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ パンフレット作成</li> <li>・ 三大都市圏における PR 等の宣伝活動 など</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>立山アルペンルート除雪事業 (11,000 千円)</p>	<p>本県の代表的観光地であり、長野県との広域観光にも大きな役割を果たす立山アルペンルートの早期全線開通を図るため、立山ルート除雪組合が実施する除雪事業に対して助成した。</p>	<p>観光課</p>
<p>富山空港利用促進事業 (2,866 千円)</p>	<p>富山空港を利用して来県する団体旅行者の国内移動のためのバスを運行する県内バス会社に対して助成し、富山空港を利用した広域観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助件数 国際線 65 件 (65 台)</li> </ul>	<p>総合交通政策室</p>

(5) 冬季の魅力創出と通年観光

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
<p>「うまさ一番 富山のさかな」キャンペーン事業（再掲） (40,428 千円)</p>	<p>県産水産物が県内外の消費者から高い評価を得る「第一級の魚ブランド」としての地位の確立を図るため、その魅力の周知及び消費拡大のためのPR活動を展開するとともに食による通年観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・キャンペーン協力店の募集</li> <li>・ホームページやブログを活用した情報発信</li> <li>・富山のさかなを紹介するパンフレットやのぼり等の作成、配布</li> <li>・「富山のさかな キトキトフェア」の開催 (平成 24 年 1 月 19 日 ザ・キャピトルホテル東急 (東京))</li> <li>・首都圏メディアの取材誘致 等</li> </ul>	<p>水産漁港課</p>
<p>「越中とやま食の王国フェスタ」の開催 (再掲) (10,000 千円)</p>	<p>「越中とやま食の王国フェスタ」(秋の陣・冬の陣)を開催し、富山の食の魅力を県内外にアピールし、食による通年観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋の陣 (富山産業展示館、平成 23 年 10 月 29 日～30 日) 県内外から 32,000 千人が来場</li> <li>・冬の陣 (魚津市内、平成 24 年 2 月 11 日) 県内外から 1,400 人が参加 「越中料理と地酒を楽しむ会」には東京・中京から 105 名の団体観光客を誘致</li> </ul>	<p>農産食品課</p>
<p>「越中料理」推進事業（再掲） (5,780 千円)</p>	<p>新鮮で多彩な食材や豊かな食文化を活かした富山ならではの「越中料理」の魅力を県内外に発信することにより、食による通年観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウェブサイト「おもてなし『越中料理』」の開設</li> <li>・料理業界等に発信力のある関係者や首都圏居住者を対象に、「越中料理クッキング&amp;グルメ旅」を実施</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>「美味しい富山」誘客促進事業（再掲） (14,880 千円)</p>	<p>本県が全国に誇る「天然の生け簀 富山湾」の豊富な海の幸を堪能できる「富山湾鮎」キャンペーンを展開し、食による通年観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットでの情報発信</li> <li>・富山湾鮎紹介パンフレットの作成</li> <li>・旅行予約サイトでのPR</li> </ul>	<p>観光課</p>

## 2 戦略的なPR

### (1) 大都市圏等に向けた戦略的な情報発信

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
戦略的広告活用・PR事業 (21,500千円)	<p>大都市圏での効果的な媒体を活用したPR展開により、「富山県」の知名度や魅力の認知度向上とともに、本県への誘客促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏での大規模広告の実施 使用媒体 JR山手線車体広告の掲出 掲出期間 平成23年4月20日～5月28日 掲出車両数 2編成(1編成=11車両)</li> <li>・中京圏での大規模広告の実施 使用媒体 スカイメディア(吹き抜け巨大広告)の掲出(JR名古屋駅) 掲出期間 平成23年4月1日～4月12日</li> </ul>	観光課
「いきいき富山館」管理運営事業 (77,922千円)	<p>東京アンテナショップ「いきいき富山館」の催事コーナー(物産館)及び展示コーナー(情報館)で企画展や観光・物産キャンペーン等を開催して、本県の物産・観光の魅力を首都圏に情報発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種特産品フェア、実演・試食販売</li> <li>・観光展、落語会、写真展 など</li> </ul>	観光課
富山県の物産と観光展の開催 (29,016千円)	<p>大都市圏において、「富山県の物産と観光展」を開催し、本県の物産と観光地の魅力を発信した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東京(平成24年2月23日～29日) 東急百貨店吉祥寺店</li> <li>・名古屋(平成24年2月1日～2月6日) 名古屋丸栄</li> </ul>	観光課
北海道における富山県の物産と観光の紹介事業 (3,000千円)	<p>北海道富山会館において、本県の物産の展示、紹介及び観光宣伝等を実施し、本県への誘客や特産品販売の拡大を図った。</p>	観光課

<p>元気とやまサマーキャンペーン事業 (18,487 千円)</p>	<p>東日本大震災等に伴う観光客減少対策として、夏の緊急観光キャンペーンを展開し、誘客促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>山手線車内中吊り広告ジャックの実施 (平成 23 年 7 月 17 日～8 月 1 日)</li> <li>立山黒部アルペンフェスティバルの開催 (平成 23 年 9 月 9 日～11 日)</li> <li>新聞、宿泊予約サイトでの広告掲載や三大都市圏での観光キャラバンの実施</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>首都圏における情報発信事業 (850 千円)</p>	<p>首都圏における「富山県」の知名度や魅力の認知度向上とともに、個人向けの情報発信の強化を図り、本県への誘客を促進するため、首都圏のタウン誌に富山県の観光地や食等の広告を掲載した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>使用媒体 Tokyo Walker (2 月 28 日発行号)</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>「富山県推奨とやまブランド」推進事業(再掲) (17,179 千円)</p>	<p>平成 22 年度に認定した「富山県推奨とやまブランド」の魅力を、県内外に発信することにより、県産品の知名度の向上や本県のイメージアップを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>「とやまブランド」ホームページの全面リニューアル</li> <li>「富山県推奨とやまブランド」PR 映像の制作</li> <li>首都圏での「とやまブランド」PR イベントの開催</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>羽田空港フューチャービジョン等観光PR事業 (1,995 千円)</p>	<p>羽田空港及び有楽町の映像広告媒体を活用して、富山県内のイベントや観光地を紹介する映像を放映し、首都圏での本県の認知度向上、イメージアップ及び誘客促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>羽田空港フューチャービジョン 月替わりで 12 タイトルを放送</li> <li>有楽町ビックマルチビジョン 8 月の 1 ヶ月間及び 12 月の 2 週間集中して放送</li> </ul>	<p>広報課</p>
<p>首都圏等での食のブランド力の強化(再掲) (17,951 千円)</p>	<p>大消費地の首都圏等において食のイベントを開催し、富山の食の魅力を県外にアピールした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>東京アンテナショップにおけるPR販売(4回)</li> <li>「富山たっぷり!丸の内とりっぷ」(東京)、「越中とやまうまいもんフェア」(名古屋)の開催</li> </ul>	<p>農産食品課</p>

<p>「うまさ一番 富山のさかな」 キャンペーン事 業（再掲） (40,428 千円)</p>	<p>首都圏に対して、富山県の水産物と観光・物産等の魅力をPRし、本県の食の魅力の認知度向上と首都圏からの誘客促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「富山のさかな キトキトフェア」の開催</li> </ul> <p>日時：平成 24 年 1 月 19 日</p> <p>場所：ザ・キャピトルホテル東急（東京）</p> <p>内容：富山のさかなを使った料理・富山湾鮭の提供、富山のさかなの魅力紹介、観光の紹介など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏メディアの取材誘致 など</li> </ul>	<p>水産漁港課</p>
<p>「富山のくすり」販路拡大事業 (1,200 千円)</p>	<p>(社) 富山県薬業連合会が東京アンテナショップにおいて開催した「出会いが効く越中富山のくすりフェア」を支援し、首都圏において「くすりの富山」の魅力を発信した。</p> <p>日時：平成 23 年 8 月 1 日～8 月 7 日 平成 24 年 3 月 2 日～3 月 11 日</p> <p>場所：東京アンテナショップ（いきいき富山館）</p>	<p>くすり政策課</p>

## (2) 多様な個人客に向けた的確な情報発信

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
観光パンフレット等作成 (5,670千円)	県内の主要な観光資源と地図情報をあわせて紹介する「富山観光マップ」を作成し、本県の魅力を発信し、観光誘客の促進を図った。	観光課
「旬の富山」観光発信事業 (9,992千円)	富山の魅力を深く掘り下げたテーマ別観光情報誌「ロカルちゃ！富山」を発行して、個人観光客の多様なニーズに対応した観光情報を発信した。 ・発行回数 5回（7月・9月・11月・1月・3月） ・発行部数 各30,000部	観光課
「パノラマ・キトキト富山」新聞発行事業費 (3,500千円)	首都圏を中心に発行する「パノラマ・キトキト富山」新聞（23年4月発行）の制作を支援し、首都圏等からの観光誘客の促進や本県のイメージアップを図った。 ・発行部数 135万部 ・発行地域 首都圏、富山県、石川県	観光課
ファミリー向け観光レジャーガイドの作成 (1,080千円)	県内の自然・文化・体験施設など、ファミリーが気軽に楽しむことができる施設を紹介した「とやまレジャーガイド」を作成し、県内外のファミリー層の観光誘客の促進を図った。	観光課
地旅推進事業 (1,071千円)	地元ならではのアイデアを活かした、「また来たい」と思えるような着地型旅行モデルコースを全国の旅行業者等へPRを行い、観光誘客の促進を図った。	観光課
観光客動態調査事業 (4,677千円)	観光入込客数統計の基礎データとして、観光客の平均訪問地点数及び観光消費額単価等を把握する「観光地点パラメータ調査」を実施した。 ・調査期間 四半期ごとに1日（年間合計4回） ・調査地点 県内主要観光地10地点 ・調査方法 観光客に対する面接調査	観光課
とやま観光画像データ発信事業 (6,689千円)	富山県内の魅力ある自然、食、祭り等を取材し、県内外へ発信していくことにより、「富山県」の知名度や魅力の認知度の向上を図った。	観光課

<p>観光ホームページ等更新事業 (1,000 千円)</p>	<p>富山県観光ホームページ「とやま観光ナビ」の内容の充実等により、富山県の魅力を国内外にPRし、観光誘客の促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・既存ページの修正・情報追加</li> <li>・新規ページ、バナー等の作成 など</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>富山県観光誘客促進事業（ホテルイカ展示） (1,359 千円)</p>	<p>本県の重要な観光資源の1つであるホテルイカを多くの観光客等が利用する富山空港ターミナルビル内で展示・PRを実施し、観光誘客の促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・展示期間 平成23年4月16日～5月8日</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>観光キャンペーン負担金、観光事業振興補助金 (31,370 千円)</p>	<p>(社) 富山県観光連盟が実施する誘致宣伝・普及活動や観光振興の事業等への負担金及び補助金の交付。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般消費者向け観光PR事業 (新聞、雑誌、ラジオ等による情報発信 など)</li> <li>・旅行代理店向け観光PR事業 (エージェント等への出向宣伝、観光説明会 など)</li> <li>・観光PR資料作成事業 (各種観光情報誌の発行 など) など</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>インフォメーション・ネットワーク・オブ・トヤマ（トヤマ・ジャスト・ナウ） (4,169 千円)</p>	<p>県内のイベントや観光、特産品等の旬の情報をホームページ「トヤマ・ジャスト・ナウ」に掲載するとともに更新情報をメールマガジンで配信し、富山の最新情報をタイムリーに発信することにより、本県への誘客促進等につなげた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・毎週水曜日に2つの記事をホームページ、メールマガジンで配信</li> <li>・7,400人に配信（平成24年3月現在）</li> </ul>	<p>広報課</p>

### (3) メディアの活用・連携

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
国内メディア招聘事業 (2,200 千円)	<p>全国規模の新聞・テレビ・雑誌等の編集者等を招聘し、取材記事の掲載等を働きかけることにより、パブリシティを強化し、本県への誘客促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中京テレビ「P S」、読売テレビ「遠くへ行きたい」、J T B時刻表 の富山県内ロケ など</li> </ul>	観光課
映画誘致促進事業 (5,368 千円)	<p>映画等を通じ本県の魅力発信するため、市町村単位のフィルムコミッション等と連携し、映画等の撮影の誘致や受入体制の充実を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内での撮影を支援した映画「RAILWAYS」「夢売るふたり」「あなたへ」</li> </ul>	観光課
映画「RAILWAYS」を活用した観光PR事業 (12,500 千円)	<p>本県が舞台となった映画「RAILWAYS」の全国公開に合わせて、映画を活用した観光PRを実施して、本県の魅力の認知度向上と観光誘客の促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ロケ地マップの作成</li> <li>・タブロイド新聞の発行</li> <li>・J T B時刻表とタイアップした観光PR</li> <li>・シネアドを活用した観光PR</li> </ul>	観光課
全国PR事業 (737 千円)	<p>共同通信PRワイヤーを活用したリリース配信により、全国に向けて富山県内のイベントや首都圏で開催するイベントの情報等を発信し、本県の魅力やイベント等の認知度向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配信本数 18本</li> </ul>	広報課
首都圏PR事業 (6,500 千円)	<p>首都圏メディアへのリリース配信等により、本県の魅力やイベント等の認知度向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏メディアへのリリース原稿の作成、配信</li> <li>・リリース事項に関するプロモーション活動</li> <li>・首都圏メディアとのリレーション構築</li> </ul>	広報課
首都圏メディア取材誘致事業 (930 千円)	<p>首都圏及び全国に発信すべき本県の重点広報事項（とやまブランド、特色ある施策・事業等）について、大きな露出効果が期待されるメディア掲載企画等に対して協賛又は本県への取材誘致を行い、本県のイメージ・認知度の向上を図った。</p>	広報課

<p>ブロガープロモーション事業 (2,121 千円)</p>	<p>「ブロガー（ブログを書いている人）」を対象とした、とやまブランド等の「体験イベント」を実施し、その体験談や現実味ある感想等を記事として「ブログ」に取り上げてもらうことにより、インターネット上での「クチコミ」を広げることで、本県の認知度・魅力度の向上を図った。</p>	<p>広報課</p>
<p>「木曾義仲出世街道」再発見・再発信事業 (再掲) (6,425 千円)</p>	<p>越中富山を舞台として活躍した「義仲と巴」のゆかりの史跡や伝承の発掘などにより、「義仲と巴」を活用した観光振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県内イベント会場等でのPRの実施</li> <li>・ 雑誌やTV番組とタイアップしたPRの推進</li> <li>・ 倶利伽羅峠など、県西部の史跡を巡る史跡探訪バスツアーの実施</li> </ul>	<p>知事政策局</p>

#### (4) 官民一体、近隣県と連携したPRの推進

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
富山県・岐阜県 連携広域観光事業 (再掲) (1,051千円)	<p>岐阜県と連携した共同観光キャンペーン及び共同広告を実施し、東海北陸自動車道等を活用した広域観光の推進を図った。</p> <p>観光キャンペーン</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間 平成23年7月16日～18日</li> <li>・開催場所 オアシスパーク(岐阜県各務ヶ原市)</li> </ul>	観光課
北陸三県誘客促進 連携協議会負担金 (再掲) (3,000千円)	<p>北陸新幹線の開業を見据え、北陸三県及びJRと連携して北陸観光キャンペーン事業を展開し、北陸地域の広域観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JR3社キャンペーンの実施</li> <li>・観光素材説明会の開催</li> <li>・観光情報誌「北陸物語」の発行など</li> </ul>	観光課
北陸広域観光推進 協議会負担金 (再掲) (2,500千円)	<p>北陸地域への観光誘客の増大を図るため、北陸三県と各県の商工関係団体、観光連盟からなる協議会を組織し、連携を図りながら、観光キャンペーン及び観光情報の発信を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北陸地区の観光パンフレット・マップの作成</li> <li>・北陸三県観光連盟との共同宣伝事業 など</li> </ul>	観光課
中部広域観光推進 協議会負担金 (再掲) (3,000千円)	<p>中部9県の地方公共団体、観光団体、企業等が連携して中部の広域観光の調査研究、PR等を行うことにより、中部地域における広域観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・JATA旅博2011への出展</li> <li>・観光フォーラムの開催</li> <li>・国際観光振興事業の展開 など</li> </ul>	観光課
飛越能経済産業 観光都市懇談会 負担金(再掲) (100千円)	<p>飛騨、富山県西部及び能登地域の県、市町村、経済団体等が連携して地域の観光資源を有効活用し、広域観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行雑誌への出稿</li> <li>・各種イベントへのブース設置 など</li> </ul>	観光課

<p>立山黒部観光宣伝協議会負担金 (再掲) (2,500 千円)</p>	<p>富山県と長野県の関係地方公共団体、交通・観光事業者、観光団体等が連携して立山黒部アルペンルートを中心とした観光宣伝を推進することにより、誘客促進及び広域観光の推進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレット作成</li> <li>・三大都市圏におけるPR等の宣伝活動 など</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>日本観光振興協会観光情報システム負担金 (200 千円)</p>	<p>市町村からの情報提供等により観光情報の整備をするとともに、ホームページ「全国旅そうだん」による観光客等への情報提供を実施した。</p>	<p>観光課</p>
<p>「親子で触れ合い ぶり・ノーベル街道再発見ウォーク」負担金 (再掲) (1,000 千円)</p>	<p>ノーベル賞受賞者ゆかりの地をむすぶ国道 41 号の沿線をウォークし、各地域の魅力を発見してもらう「ノーベル街道体験ウォークツアー 2011」を支援し、ノーベル街道観光の振興を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 23 年 6 月 18 日 (富山市岩瀬地区)</li> <li>・平成 23 年 7 月 10 日 (富山市細入地区)</li> <li>・平成 23 年 10 月 29 日 (岐阜県飛騨市古川地区)</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>観光PR県市町村タイアップ事業 (11,000 千円)</p>	<p>富山市など県内市町村と連携し、大規模広告等の効果的な観光PR等を実施し、広域観光の推進と「富山県」の知名度や魅力の認知度の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・名古屋市営地下鉄(東山線・名城線)車内マルチ広告 掲出期間 平成 23 年 8 月 1 日～31 日 掲出車両数 各 1 編成 (1 編成 = 6 車両)</li> <li>・JR 車両トレインチャンネルでの観光資源の掲出 掲出期間 平成 24 年 3 月 12 日～18 日</li> <li>・TV 番組による PR、観光キャンペーンの実施 など</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>富山県観光イベントサポート事業 (9,155 千円)</p>	<p>イベントサポートスタッフを富山県観光連盟に配置し、ホームページ等により本県の観光資源を紹介するほか、県内外で開催されるイベント運営を支援した。</p>	<p>観光課</p>
<p>国内活性化フォーラム開催支援事業 (2,500 千円)</p>	<p>全国の旅行業者が集まる第 8 回国内観光活性化フォーラムの本県における開催を支援し、官民一体となって、多くの参加者に対して本県の魅力をPRした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間 平成 23 年 4 月 26 日～27 日</li> <li>・参加人数 1,327 人 (うち県外参加者 1,129 人)</li> </ul>	<p>観光課</p>

<p>ディスカバー北陸プロジェクトへの参画 (850 千円)</p>	<p>北陸三県の行政と新聞社が連携して、北陸エリアの地域力向上のために「ディスカバー北陸～明日の北陸を育てるプロジェクト～」を実施。各県を会場に、キックオフミーティング、親子体験ツアー、アクティブミーティングのいずれか1つを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山県はアクティブミーティングを担当</li> <li>・「北陸からのイノベーション」をテーマに、講演、パネルディスカッションを開催（12月7日）</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>北陸イメージアップ推進会議負担金 (1,600 千円)</p>	<p>北陸経済連合会、北陸電力及び北陸三県で推進会議を構成し、北陸の魅力を地域内外に発信して、北陸のイメージアップを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光事業者向けPRツール「北陸物語」（冊子版・Web版・英訳版）の発行</li> <li>・ホームページ運営 など</li> </ul>	<p>地域振興課</p>

### 3 官民一体、県民こぞってのおもてなし環境の整備

#### (1) 地域の観光を支える人づくり

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
とやま観光未来 創造塾事業 (5,875 千円)	北陸新幹線開業に向けて、①おもてなし力の向上、② お客様に満足いただける観光ガイドの育成、③魅力ある 観光地域づくりをリードする人材の育成を図った。 ○修了生 85 名 (内訳) 観光おもてなし入門コース 56 名 観光ガイドコース(中級専攻) 13 名 観光魅力アップコース(食のおもてなし専攻) 7 名 〃 (観光地域リーダー専攻) 9 名	観光課
観光地域リニュー ーアル支援事業 補助金 (1,589 千円)	専門家による指導により、個性ある観光地域や観光施 設をつくる取り組みを支援し、観光地域のリニューアル を図った。 ・補助件数 2 件	観光課
おもてなし力向 上事業 (848 千円)	観光関係団体や観光ボランティアガイドグループ等 が実施する研修や活動を支援し、おもてなし力の向上を 図った。 ・補助件数 16 件	観光課
観光振興・地域 活性化マネー ジャーの配置 (12,000 千円)	専門的な見地から観光振興事業等を検討・推進する観 光振興・地域活性化マネージャーの黒部市への配置及び その活動について支援し、宇奈月温泉を活用した観光振 興及び地域活性化を推進した。	観光課

## (2) 観光産業及び周辺産業の振興・連携

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
歴史と文化が薫る商店街モデル事業 (2,000 千円)	地域に存在する歴史的・文化的資源を活用して行う商店街活性化事業を支援し、地域活性化と誘客促進を図った。 ・補助件数 1 件	商業まちづくり課
観光関連ビジネス連携推進事業 (4,418 千円)	富山県中小企業団体中央会に委託し、県内の観光関連事業者組合を対象に、異業種間の連携による新たな組み合わせ商品の開発等を行った。	商業まちづくり課
とやま起業未来塾事業 (21,501 千円)	「夢」「情熱」「志」を持った創業者、世界に羽ばたく企業人、地域づくりを担う人材を育成する「とやま起業未来塾」を開講し、産業の活性化による活力ある県づくりを進めることにより、誘客促進等につなげた。 ・修了者数 23 名	経営支援課
伝統的工芸品等販路開拓支援事業 (6,113 千円)	伝統的工芸品の P R や販路開拓を促進するため、販売促進員を配置した。 ・委託先 (財) 高岡地域地場産業センター、井波彫刻協同組合 (各 1 名配置)	経営支援課
とやまブランド伝統工芸人材育成事業 (98,220 千円)	県内伝統的工芸品産業の振興を図るとともに県内伝統的工芸品を国内外に誇れる「とやまブランド」に成長させる人材の育成を図るために、職人を志す就職希望者が働きながら技術を習得する機会を提供した。 ・実績 35 事業所で 49 名を雇用	経営支援課
伝統的工芸品販路開拓マイスター事業 (3,696 千円)	伝統的工芸品の新たな需要や販路を開拓するために、インテリア業界等に対して新商品開発や新しい活用方法を企画提案できる人材 (マイスター) を配置した。 ・委託先 伝統工芸高岡銅器振興協同組合 富山県和紙協同組合 (各 1 名配置)	経営支援課
農商工連携事業ブラッシュアップ補助金 (339 千円)	農林水産業や商工業等の枠を超えた連携による効果的な取組みの事業化へ向けたサポートを実施した。 (補助先：財団法人富山県新世紀産業機構) ・ブラッシュアップ実績 6 社 計 10 回	経営支援課

<p>とやまの資源発掘ブラッシュアップ事業費補助金 (1,078 千円)</p>	<p>地域資源（産地の技術、農林水産品、観光資源）を活用し、新商品や新サービス開発などの事業展開に取り組もうとしている中小企業及び、農林水産業や商工業等の枠を超えた連携による効果的な取組みの掘り起こしや、地域資源を活用する取組みの事業化へ向けたサポートを実施した。</p> <p>（補助先：財団法人富山県新世紀産業機構）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発掘実績 16 件</li> <li>・ブラッシュアップ実績 7 社 計 19 回</li> </ul>	<p>経営支援課</p>
<p>旅館施設近代化等促進事業 (6,068 千円)</p>	<p>宿泊施設が行う客室の増設やリニューアルなどの整備に対して融資（富山県商業サービス業活性化資金観光旅館施設整備枠融資制度）し、宿泊施設の誘客力の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・融資件数 継続分 4 件</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>(社)日本観光振興協会負担金 (718 千円)</p>	<p>観光振興に関する中枢機関（ナショナルセンター）として、観光振興を図る各種事業を総合的に展開する(社)日本観光振興協会（全国の地方公共団体、観光協会、観光関係事業者等で構成）への負担金。</p>	<p>観光課</p>
<p>(財)富山観光物産センターへの補助 (79,563 千円)</p>	<p>富山の観光情報や文化・特産品の発信拠点として富山の魅力を県内外に広くアピールする(財)富山観光物産センターの運営費等への補助。</p>	<p>観光課</p>
<p>(社)富山県観光連盟運営費補助金 (8,691 千円)</p>	<p>富山県内における観光事業の健全な発展及び振興並びに地域の活性化に取り組む(社)富山県観光連盟の運営費への補助。</p>	<p>観光課</p>

### (3) 県民の意識醸成

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
ふるさと魅力発見PR事業 (5,000千円)	<p>富山の自然、歴史や文化などを学ぶ検定「越中富山ふるさとチャレンジ」の実施により、県民がふるさと富山の魅力を再発見し、誇りをもって全国にPRする意識の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受験者数 1,056名</li> </ul>	地域振興課
富山ふるさとマスター派遣事業 (1,000千円)	<p>学校、企業、地域住民、市町村等が開催するふるさとに関する研修会等に、越中富山ふるさとチャレンジ上級合格者等（富山ふるさとマスター）を講師として派遣することなどにより、ふるさとへの誇りや愛着を育む気運の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・富山ふるさとマスター登録者数 13人</li> <li>・派遣回数 6回（6名）</li> </ul>	地域振興課
ハローとやま☆貼ろう事業 (1,293千円)	<p>富山県の観光ポスターを作成し、県内外の事業所や飲食店に掲示することにより、観光振興への地域の機運を醸成するとともに、観光客の誘致促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・作成部数 5,250部（7種類）</li> </ul>	観光課
飛越地域交流・連携推進活動支援事業 (1,077千円)	<p>飛越地域の交流と連携を推進し、この地域を「日本の心のふるさと」として守り育てていくための活動を支援し、地域への誇りや愛着を育む機運の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助件数 5件</li> </ul>	知事政策局
北陸新幹線開業に向けた首都圏住民に対する意識調査業務委託 (830千円)	<p>首都圏住民を対象に北陸新幹線の開業に関する意識や利用意向を調査し、県民の意識啓発、気運の醸成につなげた。</p>	知事政策局
世界遺産登録推進事業（再掲） (4,500千円)	<p>「立山・黒部」及び「近世高岡の文化遺産群」の世界文化遺産登録に向け、民間団体が行う事業やイベントを支援し、地域への誇りや愛着を育む機運の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種啓発活動やフォーラム、講演会、現地見学会の開催等</li> </ul>	地域振興課

<p>歴史と文化が薫るまちづくりモデル支援事業 (再掲) (63,769 千円)</p>	<p>歴史的・文化的な地域資源を活用した地域づくりを推進するため、モデル地域で実施するまちづくり事業に対して支援し、地域への誇りや愛着を育む機運の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施地区 高岡市、魚津市、氷見市、黒部市、南砺市、富山市、砺波市、小矢部市滑川市、上市町、朝日町</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>水辺のまちづくり推進事業 (再掲) (3,714 千円)</p>	<p>「水の王国とやま」の豊かな水資源を活かした、水辺のまちづくりに取り組む市町村・市民活動を支援し、地域の新たな魅力の創出、地域への誇りや愛着を育む機運の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・モデル地域への支援（射水市）</li> <li>・スタートアップ支援（魚津市）</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>ふるさと資源ブラッシュアップ事業（再掲） (2,822 千円)</p>	<p>地域の活性化を推進するため、地域の歴史、伝統、文化を踏まえた地域住民が主体のまちづくりの取り組み等を支援し、県民全体の観光資源やまちづくり活動に磨きあげ、地域への誇りや愛着を育む機運の醸成を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大門素麺ご当地グルメ PR 促進事業 ほか 4 件</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>とやま未来遺産の再生・発信事業（再掲） (1,500 千円)</p>	<p>「とやま未来遺産」を活用した地域住民等による地域活動を支援し、新たな地域の魅力を創造し、地域への誇りや愛着を育む機運の醸成を図った。</p> <p><b>【活用した未来遺産】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・まちにとけ込むノミの痕、木彫刻の井波</li> </ul>	<p>地域振興課</p>
<p>「とやま食の匠」の認定・普及（再掲） (768 千円)</p>	<p>富山県の特産品、伝統的な郷土料理や県産食材を活かした創作料理について、卓越した知識や技能を有し、普及活動を積極的に行える個人や団体を「とやま食の匠」として認定し、学校、企業、地域住民、市町村等からの依頼に応じて講師として派遣することなどにより、卓越した知識や技能の普及とともに、富山の食の魅力の再発見、再認識を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規認定 8 個人・団体（計 154 個人・団体）</li> <li>・講師派遣 43 回</li> </ul>	<p>農産食品課</p>

<p>高志の国文学館 整備事業等 (再掲) (1,542,489 千円)</p>	<p>県民のみならず県外からの観光客にとって、富山県ゆかりの文学に親しみ学ぶ拠点となる高志の国文学館の建築工事やふるさと文学振興のための普及啓発事業等を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高志の国文学館 建築・展示工事の実施</li> <li>・高志の国文学館 開設準備委員会の開催</li> <li>・ふるさと文学発掘チームの運営</li> <li>・ふるさと文学県民講座の開催</li> </ul>	<p>文化振興課</p>
--	---	--------------

#### (4) 受入環境の整備

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
富山駅観光案内 所運営事業 (2,751千円)	本県の玄関口である富山駅の構内に富山県と富山市で共同の観光案内所を設置し、富山県全域の適切な観光案内や情報発信を行うことにより、観光客の利便性の向上を図った。	観光課
観光案内ステーション設置事業 (1,300千円)	本県を訪れた観光客が快適で楽しい旅行ができるように、県内のガソリンスタンド、ドライブイン、道の駅、ホテル・旅館等に各種観光パンフレットの提供等を行う観光紹介コーナー等を設置し、観光客の利便性の向上を図った。 ・設置件数 69件	観光課
富山型ハイクオリティ滞在推進モデル事業 (再掲) (3,000千円)	ハイクオリティ（高級志向）の観光客を対象とした富山ならではの高品質の旅を提供する旅行商品の開発や、高級志向客の趣向に合わせた施設のリニューアルを支援し、ハイクオリティの観光客をターゲットとした受入環境の整備・充実を図った。 ・補助件数 4件	観光課
国際観光施設等魅力アップ支援事業 (1,488千円)	県内のホテル旅館等の観光施設が行う外国人観光客の受入体制整備（外国語ホームページの作成、多言語パンフレットの作成など）を支援した。 ・補助件数 7件	観光課
観光地誘導案内デザイン統一化促進事業 (3,340千円)	観光客の誘致増大や利便性の確保を図るため、道の駅に広域観光案内標識を設置するとともに、市町村が行う観光地誘導案内標識の多言語表記化に対し支援した。 ・広域観案内標識 設置件数 2件 ・外国語観光サイン整備 補助件数 新規4件 改修8件	観光課
宇奈月国際会館運営費補助金 (19,500千円)	本県を代表する観光地の一つである宇奈月温泉にあるコンベンション施設「宇奈月国際会館」を運営する黒部市に、運営費の一部を助成した。	観光課

<p>観光地誘導案内 標識等実態調査 (1,554 千円)</p>	<p>観光客にとって利便性の高い誘導を行うための基礎資料とするため、県内に設置されている観光地誘導案内標識や広域観光案内板等について、設置場所・表示内容の調査を行った。</p>	<p>観光課</p>
<p>富山空港コンシェルジュ配置事業 (10,850 千円)</p>	<p>富山空港の利用者に対し、案内・誘導や介助など懇切・丁寧なサービスを提供する「富山空港コンシェルジュ」を配置し、富山空港の利用促進を図るとともに、空港を利用する観光客の受入環境の整備・充実を図った。 ・配置人員 6人</p>	<p>総合交通政策室</p>
<p>イタイイタイ病資料館（仮称） 整備事業 (346,683 千円)</p>	<p>平成 24 年春の開館に向け、イタイイタイ病の貴重な資料や教訓等を後世に継承するとともに、新たな環境教育の場や修学旅行先としても活用できる「県立イタイイタイ病資料館」の施設改修及び展示の工事等に着手した。</p>	<p>健康課</p>
<p>高志の国文学館 整備事業等 (再掲) (1,542,489 千円)</p>	<p>県民のみならず県外からの観光客にとって、富山県ゆかりの文学に親しみ学ぶ拠点となる高志の国文学館の建築工事やふるさと文学振興のための普及啓発事業等を実施した。 ・高志の国文学館 建築・展示工事の実施 ・高志の国文学館 開設準備委員会の開催 ・ふるさと文学発掘チームの運営 ・ふるさと文学県民講座の開催</p>	<p>文化振興課</p>
<p>自然公園等整備 事業 (42,810 千円)</p>	<p>わが国を代表する山岳公園「中部山岳国立公園」の主要利用拠点である、アルペンルート沿線や黒部峡谷において、安全で快適な利用を推進するために散策路の整備等を実施し、観光客の利便性の向上などを図った。</p>	<p>自然保護課</p>
<p>有峰森林文化村 推進費 (55,090 千円)</p>	<p>豊かな森林を有し、多くの人々が訪れる風光明媚な有峰において、有峰森林文化村公園及び有峰ハウスの適切な管理運営を行い、利用者が安心して施設利用等ができるよう施設整備（保守点検）等に努めた。</p>	<p>森林政策課</p>
<p>わくわく観光標 識整備事業 (25,000 千円)</p>	<p>主要観光地付近の県管理道路に、観光地の写真を載せた道路案内標識を設置して、観光客の利便性の向上を図った。 ・設置数 8基</p>	<p>道路課</p>

<p>県立都市公園の整備・改修 (97,914 千円)</p>	<p>県民のみならず県外からの観光客にも多く利用される憩いの場やスポーツ・レクリエーションの場である県立都市公園の整備・改修を実施し、利用者の利便性向上などを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>富岩運河環水公園（西地区の整備、デッキ修繕等）</li> <li>県民公園 太閤山ランド（プールの塗装、空調設備の更新 等）</li> <li>総合運動公園（空調設備の更新）</li> <li>岩瀬スポーツ公園（ソフトボール広場の改修）</li> <li>五福公園（野球場グラウンドの改修）</li> <li>県庁前公園（噴水の塗装）</li> </ul> </li> </ul>	<p>都市計画課</p>
<p>県立都市公園の維持管理 (1,109,524 円)</p>	<p>県立都市公園の適正な維持管理に努め、利用者の安全と満足度の向上などを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県立都市公園 <ul style="list-style-type: none"> <li>富岩運河環水公園、県民公園 太閤山ランド、総合運動公園、常願寺川公園、県民公園 新港の森、岩瀬スポーツ公園、五福公園、空港スポーツ緑地、県庁前公園</li> </ul> </li> </ul>	<p>都市計画課 環境政策課</p>

(5) 二次交通の確保・利便性向上

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
富山らくらく交通ナビ事業 (2,685 千円)	インターネットなどによる公共交通の一元的な乗継情報システムにより、県外観光客でも気軽に電車、バス等を利用できるよう、公共交通機関による目的地までの経路、乗継、運行時刻などを分かりやすく案内する「富山らくらく交通ナビ」を運用し、観光客の利便性の向上を図った。	総合交通政策室
乗りたくなる公共交通推進事業費 (599 千円)	交通事業者が実施するバスや軌道車両のイメージアップのための取組み（車両のラッピング など）を支援し、観光客の公共交通機関の利用促進を図った。 ・補助件数 2 件	総合交通政策室
映画「RAILWAYS」を契機とした公共交通活性化事業 (5,625 千円)	富山地方鉄道を舞台にした映画「RAILWAYS」をイメージしたデザイン車両を地鉄全線において運行することにより、映画公開の盛り上がりを契機とした、県内外からの観光客の誘客の増大を図るとともに、県民の公共交通のイメージアップ、利用促進を図った。	総合交通政策室

## 4 国際観光の推進～ビジット・とやま・キャンペーンの展開

### (1) 東アジアからのリピーター確保、通年の魅力発信

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
台湾における物産と観光展の開催 (4,000 千円)	太平洋 S O G O 台北忠孝本館において、特産品や観光地の魅力を紹介する観光物産展を開催し、知名度の向上と特産品の販路拡大を図った。 ・開催期間 平成 23 年 9 月 12 日～20 日	観光課
富山県大連事務所拠点 P R 事業 (380 千円)	富山県大連事務所を活用し、観光 P R コーナーの設置や現地旅行会社への訪問などの恒常的な P R 活動を行い、観光客の来訪促進を図った。	観光課
香港雑誌広告掲載事業 (1,997 千円)	香港の雑誌 2 誌に富山県の観光地を P R する広告を掲載し、本県の知名度アップ及び観光客の来訪促進を図った。	観光課
上海便活性化旅行商品販売促進事業 (6,099 千円)	上海－富山便を利用する富山ツアーの送客に対して中国の旅行会社へ助成するとともに、上海－富山便を利用したモニターツアーを実施し、観光客の来訪促進を図った。 ・助成本数、対象人数 23 本、636 名 ・モニターツアー 2 本	観光課
上海戦略的広告活用事業 (2,333 千円)	上海市等の旅行雑誌、旅行会社ホームページに富山県の観光地を P R する広告を掲載するとともに、上海における「元気な日本展」に出展し、本県の知名度向上及び観光客の来訪促進を図った。 ・雑誌広告 1 社 ・インターネット広告 1 社	観光課
中国（広州）国際旅游産業博覧会（C I T E）への出展 (1,059 千円)	中国（広州）国際旅游産業博覧会（C I T E）に出展し、本県の豊富な観光資源を広く紹介することにより、本県の知名度向上及び観光客の来訪促進を図った。 ・開催期間 平成 23 年 9 月 2 日～5 日 ・開催場所 中国 広州市	観光課
観光客誘致促進事業 (11,300 千円)	中国、韓国、台湾、香港、東南アジア及び欧米・ロシアを対象に観光宣伝事業や旅行会社等に対する招聘宣伝事業を行い、観光客の来訪促進を図った。	観光課

<p>観光客誘致広告 支援事業 (6,334 千円)</p>	<p>中国、韓国、台湾等の旅行業者等が企画・催行する富山県向け旅行商品の広告を支援し、観光客の来訪促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 補助件数 7 件</li> </ul>	<p>観光課</p>
<p>北陸国際観光テーマ地区推進富山協議会負担金 (2,800 千円)</p>	<p>石川県、福井県と北陸国際観光テーマ地区推進協議会を組織し、海外での旅行博への出展や旅行会社の招聘等を通じ、外国からの観光客の来訪促進を図った。</p>	<p>観光課</p>
<p>北京・大連便活性化旅行商品販売促進事業 (290 千円)</p>	<p>北京・大連－富山便を利用する富山ツアーの送客に対して中国の旅行会社へ助成することにより、観光客の来訪促進を図った。</p> <p>助成本数、助成人数 2 本、29 名</p>	<p>観光課</p>
<p>北京・大連及び東南アジア観光客誘致促進事業 (21,050 千円)</p>	<p>外国人観光客の来訪拡大を図り、直行便が毎日就航した中国北京・大連並びに今後観光客の増加が見込まれるシンガポール及びタイ（バンコク）において、観光説明会の開催や知事によるトップセールスを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大連観光説明会の開催（5月10日）</li> <li>・ 北京観光説明会の開催（5月11日）</li> <li>・ シンガポール観光説明会の開催（7月18日）</li> <li>・ タイ観光説明会の開催（7月19日）</li> </ul> <p>など</p>	<p>観光課</p>
<p>外国人観光客早期回復事業 (3,870 千円)</p>	<p>東日本大震災後、激減している海外からの観光客の早期回復のため、本県への観光客が多い台湾、韓国において緊急の観光プロモーションを実施した。</p>	<p>観光課</p>
<p>上海アンテナショップの設置 (8,278 千円)</p>	<p>東アジア屈指の産業経済都市である上海市にアンテナショップを設置し、富山県の物産、観光の魅力を発信した。</p>	<p>観光課</p>
<p>大連事務所運営費 (16,906 千円)</p>	<p>富山県と中国との交流拡大を推進する大連事務所を拠点にし、観光振興のための各種取組みを展開し、中国からの観光客の誘致促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 富山県中国（遼寧省・北京）経済・観光訪問団への協力</li> <li>・ 「がんばろう！日本－日中観光交流促進会（北京）」への協力</li> <li>・ 富山県観光説明会（大連）開催への協力</li> <li>・ 旅行会社等との面談、情報収集・提供、PR、中国</li> </ul>	<p>国際・日本海政策課</p>

	人修学旅行誘致への支援 等	
農林水産物海外市場開拓事業 (3,635 千円)	<p>県産農林水産物の海外への輸出を促進するための各種施策を展開し、海外での県産農林水産物の普及促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・香港、台湾、中国の食品バイヤーとの県内商談会の開催</li> <li>・香港への県産農林水産物トライアル輸出 など</li> </ul>	農林水産企画課
飛越地域 P R 事業 (948 千円)	<p>飛越地域に広がる豊かな自然をはじめ、祭りや伝承、匠の技や食等の魅力の P R 活動を国の内外に向けて展開し、飛越地域の知名度向上及び観光客の誘致促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページの韓国語化</li> <li>・東日本応援事業（特産品 P R）</li> </ul>	知事政策局

## (2) 新規市場に向けた効果的な情報発信

事業名 (事業者)	実施状況	担当課
タイ国際観光展 (T I T F 2012)  (1,085 千円)	<p>タイ国際観光展 (T I T F 2012) に出展し、本県の豊富な観光資源を広く紹介することにより、本県の知名度向上及び観光客の来訪促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間 平成 24 年 2 月 23 日～26 日</li> <li>・開催場所 タイ バンコク市</li> </ul>	観光課
欧米豪観光客誘致促進事業  (3,100 千円)	<p>高山市、日本のふるさとを守り育てる飛越協議会（飛騨市、白川村）と共同で、欧米豪向けWEBサイトに観光情報を掲載したほか、豪州での現地広告などを実施し、当該地域からの誘客を図った。</p>	観光課
マレーシア国際観光展(M A T T A)への出展  (577 千円)	<p>マレーシア国際観光展 (M A T T A) に出展し、本県の豊富な観光資源を広く紹介することにより、本県の知名度向上及び観光客の来訪促進を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・開催期間 平成 24 年 3 月 16 日～18 日</li> <li>・開催場所 マレーシア クアラルンプール市</li> </ul>	観光課
富山県オレゴン州紹介展示事業  (400 千円)	<p>オレゴン州で開催された日本関連イベント等において、富山県を紹介するパネルやポスターを展示し、本県の観光資源について広くPRを行った。</p>	国際・日本海政策課

### (3) 個人対応の情報発信と受入体制の整備

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
国際観光施設等 魅力アップ支援 事業(再掲) (1,488千円)	県内のホテル旅館等の観光施設が行う外国人観光客の受入体制整備(外国語ホームページの作成、多言語パンフレットの作成など)を支援した。 ・補助件数 7件	観光課
観光地誘導案内 デザイン統一化 促進事業(再掲) (3,340千円)	観光客の誘致増大や利便性の確保を図るため、道の駅に広域観光案内標識を設置するとともに、市町村が行う観光地誘導案内標識の多言語表記化に対し支援した。 ・広域観案内標識 設置件数 2件 ・外国語観光サイン整備 補助件数 新規4件 改修8件	観光課
外国人旅行客向け 飲食店等調査・ マップ作製 事業 (6,569千円)	外国人観光客の受入促進を図るため、外国語で県内の飲食店等の情報を掲載したパンフレットを作成し、県内の各施設に配布した。 ・中国語(繁体字)、英語 各25,000部作成	観光課
健診・医療ツー リズム推進事業 (2,443千円)	医療機関での健康診断など「健康」や「癒し」をテーマとした観光素材と本県の魅力ある観光地を組み合わせ、中国を対象としたヘルスツーリズムを促進するため、研究会を開催するとともに、モニターツアーを実施した。	観光課
外国人観光客実 態調査事業 (2,990千円)	効果的な観光プロモーションの展開や外国人観光客の満足度を高める環境整備に繋げるため、県内の主要な観光施設や宿泊施設の受入体制等の調査を実施した。	観光課
とやま名誉友好 大使の委嘱 (20千円)	外国人の本県在住経験者を「とやま名誉友好大使」に委嘱し、富山県を広く海外に紹介してもらうことにより、本県への関心を高め、観光客の誘致促進を図った。 ・委嘱数 36人 (全体1,268人委嘱)	国際・日本 海政策課

## 5 コンベンションの誘致促進

### (1) コンベンション開催環境の周知と営業活動の強化

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
コンベンション 誘致宣伝事業 (667千円)	関係者を対象とした誘致説明会及び主催者を招聘しての現地説明会を開催し、富山県の優れたコンベンション開催環境の周知を図った。 ・誘致説明会 2回 平成23年10月20日(富山) 平成23年12月15日(東京) ・現地説明会 1回 平成24年3月26日～27日(富山)	観光課
誘致訪問活動 (840千円)	県内及び首都圏等において、コンベンションの主催者等を訪問し、積極的な誘致活動を展開し、本県へのコンベンション開催の誘致促進を図った。	観光課
コンベンション 誘致促進事業 (3,000千円)	コンベンションに関する情報の収集・分析やコンベンション開催会場におけるコンベンションタクシーのPRなどインフォメーションコーナーの運営、県内外の主催者等への訪問活動を実施し、コンベンション開催の誘致促進を図った。	観光課
コンベンション 連絡調整会議の 開催 (5千円)	コンベンション連絡調整会議を開催し、コンベンション施策等について関係市等と意見交換を行い、コンベンション誘致体制及びネットワークの強化を図るとともに、施策の充実を図った。 ・開催回数 4回 ・構成 県、(財)富山コンベンションビューロー、富山市、高岡市、射水市、魚津市、黒部市、砺波市、氷見市、南砺市	観光課
(財)富山コンベンションビューロー補助金 (14,532千円)	(財)富山コンベンションビューローが実施するコンベンションの誘致及びコンベンション主催者に対する支援等の活動経費に対する補助金の交付。	観光課

<p>コンベンション 指導情報提供業 務委託事業 (5,000 千円)</p>	<p>主催者への県内のコンベンション施設情報の提供や県内観光情報の発信等を行った。</p>	<p>観光課</p>
<p>コンベンション 施設実態調査事 業 (7,127 千円)</p>	<p>会議場・展示場・宿泊施設へ直接訪問し、当該施設のコンベンション開催能力を把握するための調査を実施するとともに、コンベンション誘致やおもてなしに対する意識の醸成を図った。</p>	<p>観光課</p>
<p>「富山で合 宿！」誘致事業 (8,746 千円)</p>	<p>県外の大学、短大、高校等が県内で行うクラブ、サークル等の合宿に係る費用の一部を助成し、富山県への合宿の誘致促進を図った。 ・補助実績 39 団体</p>	<p>地域振興課</p>

(2) コンベンション開催に向けた支援の充実

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
学会等開催補助 金 (10,200 千円)	学会等の開催に係る費用の一部を助成し、富山県への学会等の開催の誘致促進を図った。 ・補助件数 24 件	観光課
コンベンション 誘致・運営サポ ート事業 (8,678 千円)	コンベンション誘致活動を行うとともに、コンベンション開催に向けて主催者への業務支援を図った。	観光課
富山国際会議場 運営費補助金 (122,937 千円)	中心市街地の活性化及び環日本海交流の拠点施設であり、本県の代表的なコンベンション施設である富山国際会議場の運営等への補助。	観光課

### (3) アフターコンベンション等の充実

事業名 (事業費)	実施状況	担当課
コンベンション 歓迎気運醸成事業 (4,428 千円)	コンベンション開催を告知するポスター等を市街地や商店街で掲示し、地域住民等に開催誘致について理解を深めてもらうなど、コンベンションの歓迎気運の醸成を図った。	観光課
コンベンション タクシー助成事業 (242 千円)	<p>県外からのコンベンション参加者が県内を観光する際のタクシー料金の一部を助成することにより、アフターコンベンションを支援するとともに、口コミによる本県のPRを図った。</p> <p>あわせて、タクシードライバーを対象とした「観光ガイドドライバー養成講座」を開催し、利用者に適切な観光案内を行うおもてなし力の向上を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助件数 64 件</li> <li>・観光ガイドドライバー養成講座の開催 <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 23 年 8 月 10 日 参加者 29 人</li> <li>平成 23 年 8 月 11 日 参加者 25 人</li> </ul> </li> </ul>	観光課